




JAみちのく村山「ふれあい」No.271 2017.10.10発行  
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市福岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ http://www.mitnoku.or.jp E-mail info@mitnoku.or.jp

特集：秋到来  
米収穫に、スポーツに…



 JAみちのく村山

こちらにもアクセス!!

ホームページ

Facebook



## ボリュームたっぷり! 秋の味覚

### 栗 巾着

なつかしの伝統料理

## しよっでんレシピ



#### 材料 (8~9個分)

栗……………20個(約240g) 和三盆……………約50g(栗の量の20%)  
つぶあん……………15g×個数 塩……………適量

#### 作り方

- 栗を40分くらいゆでる。
- ゆでた栗の中身をスプーンでくりぬく。  
(熱いので軍手などを使う。渋皮までけずりとらないように)
- ②でくりぬいたものに、和三盆と塩ひとつまみを入れる。
- よく混ぜてすりつぶす。  
(裏ごししても良い。硬いなら電子レンジで20秒温める)
- 清潔な布巾をぬらして絞り、④の生地をへらで取って乗せる。
- 生地をのばす。へらや布巾の端を利用する。
- 生地の中につぶあんの団子を乗せて、生地で包む。
- 布巾で、⑦をしぼるように包んでできあがり。

#### ひとこと

前号の芋名月に引き続き、今回は「栗名月」にちなみました。栗名月とは十三夜のごとで、今年は11月1日にあたります。栗はつぶしすぎない方が歯ごたえを楽しめますよ。素朴だけどボリュームたっぷり、和三盆の優しい甘味をご賞味あれ。

※「しよっでん」とは、山形県の方言で「昔」という意味です。

## 家の光 11月号の主な内容

《特集》  
わたしと本の物語

『家の光』読者の皆さんや、著名人の「人生を変えた一冊」は何? その一冊にまつわるエピソードや、震災を乗り越えてオープンした私設絵本図書館の物語、読書や読み聞かせが脳に与える効果などをご紹介します。

■作ってみよう!  
ねこくり濃厚な干しも

干しいもは、腹もちがよく食物繊維が豊富。長期保存も可能なので防災食にもぴったりです。干しいも産地の農家から、家でもできる作り方を教わりました。

■つけてよかった!  
「家の光家計簿」

家計簿の記帳は、農業経営のみならず、家族の夢の実現や、豊かな老後のためにも欠かせません。読者の方に、家計簿記帳を継続するための秘訣をうかがいました。

■「農ライフのすすめ」  
手作りコンポスターで「エ」堆肥

コンポスターを作ってみませんか? 洗濯かご、もみ殻、米ぬかなどの身近な材料を使います。堆肥づくりで、生ごみの減量にもつながりますよ。

■《地域情報版》  
住民力で地域活性化

自分たちの地域にぎわいを取り戻そうと、活性化に乗り出す住民たち。みずから出資して、店舗の開発や特産物の開発に取り組む姿をご紹介します。

※内容は変更されることもあります。

お問い合わせは下記へどうぞ! 購読は1冊(ひと月分)から可能です。

◆村山経済事業所 0237-52-4160 ◆尾花沢経済事業所 0237-22-1310 ◆大石田経済事業所 0237-35-3133

# ふれあい

## もくじ

- すくすくふれあい家族  
／理事会日より ..... 2
- 種まく人々 ..... 3
- 特集  
秋到来  
米収穫に、スポーツに ..... 4
- ニューズ展望台 ..... 6
- 平成29年産さくらんぼの作柄と  
今後の果実生産に向けた対応 ..... 10
- あつまれ！ふれあい広場 ..... 11
- みちのくほいす  
／クロスワードパズル ..... 12
- お知らせ掲示板 ..... 14
- つよこびマスター ..... 16

### 地域農業を支える生産部会をご紹介します！

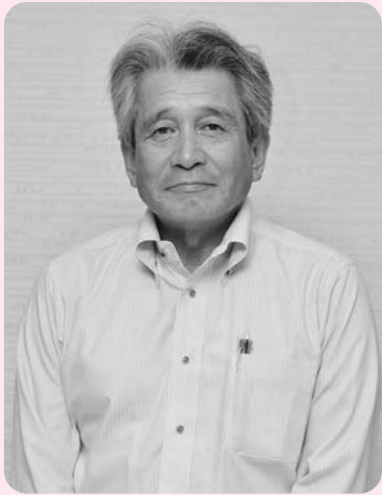


# 種まく人々

## 大石田米生産部会

町をあげて、米の品質と栽培技術の向上につとめている大石田町。「大石田産米」の収穫作業がピークを迎える中、町の米作りの牽引役である大石田米生産部会の部会長・伊藤強さんに話をお聞きました。

(写真は10月、伊藤さんの作業場で。乾燥機による作業中)



部会長  
大石田町大石田丙  
いとう つよし  
伊藤 強 さん(62歳)

二代目の部会長。県から委嘱された「つよこびマスター」でもあります。米とそばを栽培しており、趣味はパソコンによる農作業日記の作成や会計処理。映画鑑賞も好きで「月に2〜3本は観る」そうです。

◀部会のなりたちは？  
大石田米生産部会の設立は平成21年。米作りの技術向上などを目的としています。部会員は約400名。航空防除協議会やフレコン出荷研究会、農事実行組合など、米作りに関係する全ての組織の協力を得ながら運営しています。まとまりがあり、部会員はみんな一生懸命。毎年、県主催の食味コンクールでも入賞しており、関心を持った県外の農家が、組織の実態を視察しに来たこともあります。

◀大切にしていることは？  
大切なのは「生産者が最後まで責任をもって作る」ことです。仮に農家ごとに考え方が違って、一人ひとりが米作りのルールを守って栽培し、生産者としての責任を果たしていかなくてはなりません。幸い、JAから届く稲作だよりなどの情報が充

実しているのです。我々も力を合わせやすいです。生産調整も緩和されようとしています。部会では、これまでも転作の対応を頑張りつつ作付面積を増やしてきました。今後も安心・安全の売れる良質米を作っていきます。

◀今後の展望と課題は？  
カントリーで集めた米が高評価を得ており、大石田産米の品質は、特裁米・減農薬米ともに県内トップクラス。今後も、この二種類の生産に力を入れていきます。宣伝にも取り組んでおり、県外へPR活動に赴いたり、おそろいのTシャツを作ったり、アイデアはたくさんあるのです。卸の業者とも協力し、大石田産米を全国へ広げていきたい



## すくすくふれあい家族

神奈川からUターンしてきた伊藤さん夫婦。さくらんぼ栽培や米作りなど、農業を営むかわらで自家焙煎コーヒー専門店「green wood coffee」を経営しています。現在は稲刈りで忙しい時期ですが、虹七ちゃんを地元の保育園に通わせながら、自然の多い環境でのびのびと子育て中です。

焙煎家の直人さんは、「山々に囲まれ、緑あふれる村山で、焙煎したての新鮮なコーヒーを味わって頂きたいです」と店名の由来を話してくれました。「コーヒー豆も、コーヒーチェリーという作物から採れるんです。農作業を通して、作物を栽培することの大変さや甲斐、それに生産者の苦勞というものを改めて感じています」。

村山市稲下  
伊藤 直人 さん(41歳)  
真知子 さん(37歳)  
虹七 ちゃん(1歳5か月)

## 理事会日より

第7回理事会が9月20日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- |                          |                                   |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 第1号 平成29年産米取扱い方針について     | ・平成29年産大玉すいかの販売実績について             |
| 第2号 農産物検査業務規程の一部変更について   | ・米の放射性物質検査の実施について                 |
| 第3号 平成29年度賦課金の徴収について     | ・果実選果施設能力向上工事の入札結果について            |
| 第4号 育児休業等に関する規程の一部変更について | ・企画旅行の状況について                      |
| 第5号 出資口数の減口承認について        | ・「JA貯金サマーキャンペーン2017」の実績について       |
|                          | ・「期間限定給振専用特別金利定期積金」の実績について        |
|                          | ・「みちのく牛導入資金」にかかるJAバンク利子補給率の変更について |

### 【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・平成29年度仮決算監事監査実施要領について
- ・内部監査報告(受託組織会計)について
- ・平成28年産米(JA米・一般米)仮精算の実施について
- ・ゆうちょ銀行ATM顧客手数料の変更について
- ・「新規就農応援事業」について
- ・建物更生共済証書における印書誤りについて
- ・傷害共済集団契約について

9/7 第21回JAみちのく村山ふれあいゴルフコンペ

ふれあいゴルフ愛好会による恒例のゴルフ大会。村山市のさくらんぼカントリークラブを会場に、132人のゴルファーが集いました。今年は東部・西部すいか選果施設の落成を記念してのチャリティコンペとして開催され、集められた義援金は全額寄付されました。

# 秋到来 米収穫に、スポーツに...

特集



村山市大久保地区で「雪若丸」を刈り取り(9月25日)

やってきました「収穫の秋」。各地域でれなどの作業が行われました。さらに秋と者友の会や女性部などによるスポーツイベントが、各地で開催されました。



▲有路好彦会長による始球式

9/11 女性部スポーツ親睦会  
〈ウォーキングin基点2017〉



▲景色を楽しみながらウォーキング

スポーツを通して部員同士の親睦を深めようと、女性部が毎年開催しているスポーツ大会。昨年に引き続き、村山市基点の周辺を巡るウォーキングを行いました。参加した約50人全員が4.8キロのコースを完歩。JA山形中央会から講師を招き、『家の光』を参考に体操なども学びました。



▲楽しい抽選会も開催



▲会員同士でプレー

村山市の金谷グラウンド・ゴルフ場で開催。年金友の会の会員のうち、地区予選を勝ち抜いてきた96選手が参加しました。葉山支店代表の仲嶋キヨさんが、37打のスコアで優勝。この大会の上位20名は、10月3日に行われた県大会にも出場しました。



9/13 第16回JAみちのく村山組合長杯  
グラウンド・ゴルフ大会

▲優勝した仲嶋キヨさん(右)

米検査、買い入れ、荷受けがスタート

平成29年産米の収穫作業が開始。9月25日の、尾花沢営農センター管内の野黒沢・下柳地区と、大石田営農センター管内の大石田中央・横山地区の検査場所を皮切りに、検査と買い入れがスタートしました。4カ所あるカントリーエレベーター(籾乾燥調製貯蔵施設)も順調に稼働。尾花沢と大石田が9月16日から、村山中央と大高根がいずれも23日から荷受けを開始しました。



▲カントリーエレベーター稼働前に安全祈願(9月19日、村山中央で)



▲進む荷受け作業(10月2日、尾花沢カントリーエレベーターで)



▲最後は全員でがんばろう三唱

要請集会に参加

9月11日、山形市で県内JAの代表者による要請集会が行われました。当JAの役員や生産者代表をはじめ、県内各JAから約千人が集合。山形県選出の国会議員も全員出席しました。今後の生産調整の廃止などについて、安定的な水田農業の維持発展ができるよう、政府への働きかけを求めました。

JA職員も競う秋!?

JA職員も大会やコンテストで競い合い、切磋琢磨する季節。スポーツや接客など、それぞれの分野で奮闘する職員の姿をご紹介します(9ページまで続きます)。

9/1 今年も「みちのくナイン」健闘

広域合併JA対抗の野球大会が開かれました。22回目の開催となる今年は、米沢市が会場。山形おきたま農協の主催で行われ、JAみちのく村山からは職員17人が選手として出場しました。



▲試合後、選手たちによる集合写真を撮影



▲JAと普及課の職員が診断

(写真はいずれも大高根地区)



▲圃場を回る「つや姫」生産者の皆さん

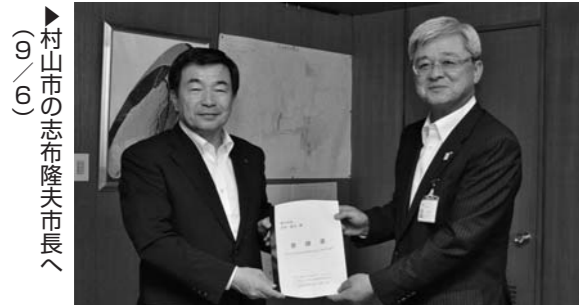
「つや姫」葉色診断も進む  
収穫期を目前に控えた9月6～8日の3日間、村山営農センターつや姫栽培研究会は、村山市内の圃場で「つや姫」の葉色診断を実施しました。この診断は、玄米のタンパク値を県の示す基準値と比較するために行うもの。この日の診断結果に基づき、15日には稲のサンプルを採取。手作業で調製した玄米で、タンパク値を測定しました。



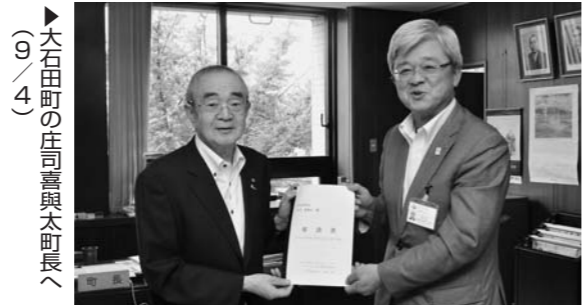
▶尾花沢市の加藤洋市長へ  
(9/5)

9月、折原敬一組合長は管内2市1町の首長を訪問。平成30年産以降の米対策の見直しについて、「具体的な仕組みや必要な関連施策が明らかにされておらず、不安と動揺が広がっている」と説明し、行政の積極的な需給調整への関与を求める要請書を提出しました。同様の内容の請願書を、議会にも提出しました。

2市1町へ「積極的な需給調整への関与」を要請



▶村山市の志布隆夫市長へ  
(9/6)



▶大石田町の庄司喜與太町長へ  
(9/4)



▶啓翁桜に囲まれ華やかに

2020年東京五輪・パラリンピックを、村山産の啓翁桜で彩ろうというプロジェクトが進んでいます。企画するのは、今年2月に設立した「東京五輪で村山市産啓翁桜を咲かせよう実行委員会」。7月24日には、本格的なアピールの第一弾として、咲きそろわせた30本の啓翁桜をオリンピック組織委員会の理事会会場に飾り付けました。

東京五輪を「啓翁桜」で盛り上げよう



▲企画を進める袖崎雪室研究会の安達茂会長(左)と村山花木生産部会の鈴木久雄会長(右)

▲この咲きぶりを3年後も...

厳冬期に咲く花として人気の啓翁桜。通常はハウスでの促成栽培を経て12月頃から出荷しますが、今回は2月から村山市袖崎地区の雪室で保管し、7月に開花するよう調整しました。実行委員会は、雪室を管理するNPO法人「袖崎雪室研究会」と当JA村山地区の花木生産部の部員などで構成。2020年に向けて、さらなるアピールを進めます。



▲JA共済マイスター認証！



▲カウンターセールスを実演する柴崎さん

山形市で、県内JAの共済窓口担当者向けの全体研修会が開かれました。この中でカウンターセールスコンテストが行われ、当JAからは、葉山支店共済課の柴崎祐さんが出場しました。このコンテストは、優れた窓口スキルや専門知識を、JA職員同士で共有しようとして実施されたものです。競技を経て、柴崎さんはJA共済マイスターとしての認証も受けました。

9/7 カウンターセールスコンテストに参加



9/22 楯岡小学校



3地区の小中学校で稲刈りチャレンジ

9月の中～下旬にかけて、当JA管内の小中学校で稲刈りの体験学習が行われました。収穫作業にチャレンジしたのは、玉野、楯岡、大石田北小学校の5年生の児童。JA青年部から鎌の使い方や稲の束ね方を教わり、昔ながらの「はせ掛け」「杭掛け」で天日干しにしました。11月の収穫祭が楽しみです！



9/15 玉野小学校



9/25 大石田北小学校



▲審査員の前でフロントガラスを拭く菅野さん



9/5 JA-ISSのコンテスト開催

新庄市で、県内JA-ISSのスタッフ研修の一環として、お客様対応の技術を競うコンテストが開かれました。県内の各JAや株式会社から一名ずつスタッフが参加。接客サービスマニュアルに基づくサービス内容が審査されました。(株)みちのくサービスからは大石田中央給油所の菅野陽祐さんが出場。給油や窓拭き、タイヤ点検などを実演し、接客テクニクを披露しました。





▲果物どっさり！どれも美味しそう…

## 産直「つなぎ」5周年を迎える

9月16・17日の2日間、大石田農産物直売所「つなぎ」はオープン5周年を記念して大売り出しを行いました。梨やプルーン、リンゴなどの旬の果物のほか、イモ類や野菜が特価で販売され、購入者には台所用品のプレゼントも。買い物客が続々と訪れ、販売台に並んだ農作物を吟味していました。



▲職員がトラックから荷下ろし

## 廃プラ回収 秋の作業進む

7月に始まった農業用廃プラスチックの回収作業。8月下旬からは、尾花沢地区を皮切りに回収がスタートし、9月13～15日には村山市の(有)明泰の敷地内で作業が行われました。JA職員や市の職員などが対応にあたりました。



▲そばを受け取りニコリ笑顔

## 風景も味もそばは尽くし

9月9日、村山そばまつりが村山市大高根地区で開かれました。真っ白なそば花畑の風景と打ち立てのそばの味を楽しめるイベント。「でわかおり」の盛りそばが大勢の来場者に提供されました。当JA女性部大高根支部の部員も出店し、蒸かし芋や団子、焼き鳥などを販売しました。



▲軽快かつ流麗、「草履取り」

## 奴行列が街を行く

9月18日、村山市楯岡地域で、約100人の参加者からなる「二日町奴行列」が街中を練り歩きました。楯岡は江戸時代に宿場町として栄えた地域で、行列は当時の大名行列の風情を再現したもので、草鞋を殿様のために用意する「草履取り」の踊りなどが要所で披露されました。この催しは3年ごとに行われています。



▶喪主役と対峙する生田さん(左)

9/26

## 葬儀受付の技術を競う

山形市のやすらぎ嶋ホールで、葬儀受付コンテストの山形県大会が開かれました。県内のJA葬祭担当者のサービスレベル向上のために昨年開かれています。県内四斎場の職員が出場し、喪主を訪問し葬儀受付を行うという状況設定で接客技術を競い合いました。当JAからは、葬祭ホールやすらぎの生田秀治職員が出場しました。



▲会場には黒毛和牛がずらり

## 第25回 山形県内産 山形牛枝肉共進会入賞一覧

- ▽優秀賞1席=(株)大類畜産
- ▽優秀賞2席=(有)水上畜産
- ▽優秀賞4席=片倉雄一
- ▽優良賞=加藤直一、(株)荻野畜産



▶表彰を受けた荻野さん

また9月25日には、(株)山形県食肉公社で第25回山形県内産山形牛枝肉共進会が行われました。当JA管内の畜産農家の成績は左図の通りです。

9月7～11日の5日間にわたり、宮城県仙台市で、第11回全国和牛能力共進会宮城大会が開かれました。39都道府県から和牛約500頭が集まり、改良の成果などを競いました。当JAの畜産農家ははじめとする東北勢は計37頭を出品し、その産地力をアピールしました。この中で、全国和牛登録協会は、尾花沢市の荻野雅人さんに「全国和牛能力共進会功労者表彰」を贈りました。これまでの大会で一定回数以上出品した生産者に贈られるものです。



▲資料を読むすいか生産者

## すいか販売求評会 課題を確認

9月20日、当JAのすいか生産部会は、本店ですいかの販売求評会を開きました。特産「尾花沢すいか」の重点取引市場の販売担当者と生産者代表などが出席し、今季の販売内容について意見交換。市場の担当者は「今年は低温や長雨などの影響があった。気候に左右されない販売が今後の課題。生産者の皆さんには今後も数量の確保を期待したい」と話しました。



▲折原組合長と意見交換する矢作慎太郎委員長(右)

## 青年部の盟友たちが交流

JAみちのく村山青年部は9月5日、大石田地区で青年部盟友交流会を行いました。約50人が参加。折原敬一組合長も参加し、全員で会食をして交流を深めました。同部は、村山・尾花沢・大石田の三地区の青年部から構成。この会は、地区を越えた交流の場として毎年設けられています。



▲外塚さんによる窓口対応の実演 ▲外塚さん(左)と石井支店長(右)

9/15

## テラーコンクールでスキルアップ

農林中央金庫山形支店による「テラーコンクール」が開かれました。県内JAの信用窓口の担当者(テラー)のスキルアップを目的に、窓口でのお客様対応のテクニックを競い合うもの。当JAからは葉山支店貯金課の外塚千紘さんがテラーとして、また同支店の石井範幸支店長が、お客様役として参加しました。



乙女座 8/23~9/22

【全体運】コミュニケーション運が華やく兆し。新しいタイプの友人ができるはず。新装開店ショップにも幸運がある予感  
【健康運】体重増が気になる時期。自己節制が必須  
【幸運の食べ物】カブ



獅子座 7/23~8/22

【全体運】他人に干渉してもめやすい月。親切のつもりで、おせっかいは焼かないよう、ご用心。開運には趣味を満喫して  
【健康運】軽く体を動かせば、体調に好影響あり  
【幸運の食べ物】シシヤモ

# あらえのめんごっこ



尾花沢市寺内  
ひろせ うらら  
**廣瀬 麗** さん(1歳7ヵ月)

まさる まい  
克さん・舞さんの長女。いろんなものに興味があって、外に出るとあっちこちに駆け寄ります。花や動物、昆虫にすべり台など、麗さんにとって、外は楽しいものがいっぱい。絵本も好きで、遊んだ後のお片付けは完璧にこなします。好き嫌いなくよく食べて、夏はおじいちゃんの作った大好きなスイカで栄養満点。だけどまだ発音は難しいようで「アーカ」と呼びながら味わっています。カメラの前では可愛くポーズ。名前の通り、春の陽光のような笑顔を見せてくれました。

◆お母さんからお子さんへ  
「やんちゃで元気な麗。思いやりの心もはぐんで、丈夫に育ってね♡」

## あつまれ! ふれあい広場

## あれこれ ～遊・楽 Time～

大石田町緑町  
むら おか こう すけ  
**村岡 孝 輔** さん(31歳)

村岡さんが釣りに目覚めたのは十代の頃。きっかけは、友達に教わったブラックバス釣りでした。「それ以来、釣り三昧の日々を送っています。5～11月は特に忙しいです。海でも淡水でも、あらゆる魚を釣ります」と話す村岡さん。その情熱の源は、「もっと大きい魚を釣りたい」という思い。マグロ釣りを最終目標に見すえながら、より大きな獲物を求めて全国各地の釣り場に足を運びます。「でも私にとって、釣りは誰かと競争するためのものではありません。仲間と楽しく釣るのが好き。釣りは、童心に返って楽しめる貴重な時間なんです」と話してくれました。



▲思い出の一枚。手にしているのは稀少なサクラマス  
▲環境や魚に合わせて、釣り竿も多種多様。明日の釣りも楽しみです

私、釣りにハマっています!

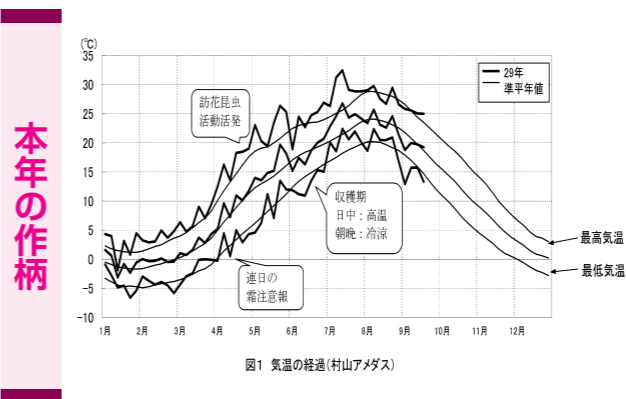
# 平成29年産さくらんぼの作柄と今後の果実生産に向けた対応

北村山農業技術普及課

表1 降水量および日照時間の経過(村山アメダス)

	4月			5月			6月			7月			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
降水量	H29(mm)	6.5	50.5	3.5	1.5	24.5	18.0	37.0	11.0	12.0	89.0	82.5	73.5
	平年比(%)	48	254	14	12	125	64	162	41	28	176	142	174
日照時間	H29(時間)	48.1	44.0	78.1	75.8	64.1	65.8	38.8	62.0	56.1	65.9	63.3	42.0
	平年比(%)	87	83	133	118	120	103	59	108	119	157	168	73

1. 結実は、非常に良好  
本年は、4月に4回の降霜がありましたが、いずれも軽度で、被害はほとんど見られませんでした。



気象の特徴  
4月～7月までの気象をみると、4月…中旬の多雨、下旬の多照  
5月…高温、多照  
6月…低温(村山の6月平均気温で観測史上最も低い)中下旬の日照は、平年並より多い  
7月…高温多雨(山形地方気象台)と経過しました。本年の気象は、さくらんぼの収穫まで、気温・降水量共に月ごとに大きく変動しました。また、日照時間は、6月上旬を除き概ね平年並より多く経過しました(図1、表1)。

今後の生産に向けて  
今年は、着果過多により肥大が悪かったことから、早期の着果管理の重要性を再認識させられる年でした。今後は、早期の着果調節とともに、着果量が多くても高品質生産ができるよう樹勢を強めに維持し、力強い成り枝をつくらせていく必要があります。

3. 収穫後半まで「佐藤錦」の果実品質は概ね良好  
一部の園地で着色期前から灰星病がみられたものの、防除の徹底により収穫期後半まで病害虫の発生がみられませんでした。収穫期の気温は、日中は高く朝晩は涼しかったことから、7月初めまで「佐藤錦」の品質は概ね良好でした。

「佐藤錦」の満開期は4月30日～5月3日頃で、開花期間中は晴天に恵まれ風の強い日も少なかったことから、訪花昆虫の活動は活発で結実は非常に良好でした。着果が多かったことから、近年になくもぎ残しがみられました。  
2. 果実肥大はやや小玉、着色は概ね良好  
前年の着果過多と前年9月の日照不足により貯蔵養分が少なかったことによる花芽の質的低下、肥大期の5月の少雨、着果過多の影響等により、果実肥大は劣り、平年並からやや小玉となりました。  
一方、6月上旬は日照時間が少なく着色開始が遅れたものの、中旬以降は平年並から多く、また、寒暖差も大きかったため、着色は順調に進みました。

表2 摘果の時期と着色、肥大に与える影響

時期	満開期	満開2週間後	満開4週間後	満開5週間後	それ以後
果実の状態		実止まりわり始める	果実の緑色がうすくなる	硬核期終了果実が黄ばむ	
作業		摘果作業スタート!	葉摘み作業スタート	反射シートの敷設雨よけテント被覆	
摘果の効果	肥大着色	◎	◎	◎	△

1. 着果管理  
(1) 摘果時期(表2)  
摘果は、実どまりがわかり始める満開2週間後頃から始めます。核が硬まり果実が黄ばむ満開5週間後までの摘果は、肥大・着色共に向上させる効果があります。摘果は、早期に行うほど肥大向上効果が大きいので、満開3週間後までには園地を一回り摘果するようにしましょう。しかし、田植え等他作業と時期が重なり適期に実施できないことも多いので、摘果器具を利用して効率的に摘果を行います。  
(2) 摘果器具の利用  
各地で開催された摘果・着色管理講習会で効果的な摘果器具とその使用方法についてご紹介しました。100円均一ショップ等で市販されているトング等を利用して、果実をひっかけ、枝下に沿って基部から先に向かって引くと効率的に摘果できます。この方法は、果実が黄ばむ満開5週間後以降になると、花束状短果枝ごと取れやすくなるので、それより前に行うようにします。

2. 担果力のある(強い)樹勢の維持  
近年、樹勢が低下した樹が多くみられます。その原因として、①過度の摘心(枝先端までの摘心、横枝の摘心)、②連年の過度な夏季剪定等の影響が考えられます。過度の摘心や夏季剪定は、光合成により養分を作り花芽の充実や貯蔵養分の蓄積を促す葉の量を、極端に減らすことになりません。  
摘心は、最低限にとどめるとともに、夏季剪定は、樹の強さ(新梢の伸び、枝の発生本数、太さ、葉の大きさ等)を確認して、強すぎる樹だけに行うようにしましょう。  
3. 生産性と安全性に配慮した園地づくり  
樹と樹の間隔が狭い園地では、品質の高い果実を生産することは困難です。加えて、近年、作業労力の確保がますます難しくなっています。そのため、間伐等で樹の間隔を広げて日当たりを改善し、力強い樹をつくりましょう。また、安全で働きやすい作業環境づくりと高温障害軽減の面から、少しずつ樹高を低くし、高くても6尺脚立の上まで登らずに作業ができる樹・園地づくりをすすめていきましょう。



(ア) で販売されているトング  
(イ) 使用方法



今回のテーマ

「早く食べたい 秋のメニュー」

テーマ大賞

秋刀魚(さんま)です。1尾じゃ足りないし、3尾入りじゃ多い。でも2尾ではなかなか半額で売らないよね。大根おろしがなくても、オラ、うまい。娘2人、孫娘5人、離れていても心はにぎやかで楽しいです。  
(大石田町 モモコさん)

☆今年秋刀魚の値段が高いので悩ましいですね。

稲穂も垂れて秋本番。食欲の秋、マツタケに栗にアケビなどなど…。マツタケご飯は夢のまた夢で、栗ご飯でもしますか。  
(村山市 村山のマリちゃん)

秋といえばやっぱり焼きイモ！石油ストーブに、アルミホイルで巻いたサツマイモを乗せて焼いたのが最高に美味しいです。  
(村山市 くまチーズさん)

栗ご飯です。お米大好きな私には、もってこいのご飯。そして汁には里芋、しめじ、まいたけをたくさん入れて…。毎食でも飽きないなあ。  
(村山市 チョコマさん)

今年、畑に初デビューし、野菜作りを楽しんでやっています。ほうれん草やささぎ、大根など、収穫がとて楽し秘伝豆もそろそろです。めた餅が待ち遠しいです。  
(村山市 秋桜さん)

外で仲間とワイワイ飲みながら食べる芋煮です。小料理店でも出ますが、薪の匂いが漂う中で食べる芋煮は最高です。  
(尾花沢市 おたまじゃくしさん)

マツタケご飯が食べたいです。高価なのでそうそう食べられないけど、年に一度は食べたいです。今年も孫たちが楽しみにしています。マツタケが豊作でありますように。  
(村山市 ラッキーナンバー13さん)

2月に名称が決定し、栽培がスタートした「雪若丸」の味を知りたい。  
(村山市 89歳農業)

栗ご飯が食べたいです。ぼくぼくとした食感と、ほんのりした甘み。  
(大石田町 62歳主婦)

私はやっぱり「アケビの肉づめ」。中身も好きですが、外のほろ苦さがなんとも言えず、たまらないです。  
(尾花沢市 おぼろうさん)

昔、職場にイガのない珍しい栗の木がありました。その実を家の畑に埋めて10数年、イガイガのある大きな栗の木に成長。わりと虫もつかず、栗ご飯が楽しみです。  
(尾花沢市 P.N・大山愛子さん)

食欲の秋、芋煮が食べたいです。普段食べていても、家族や友達と河原でする芋煮会が楽しみです。  
(尾花沢市 31歳会社員)

芋煮です。我が家の芋煮は豚肉。とれたての里芋、ネギ、あとは買った食材。芋煮を食べると秋だなあと感じます。  
(大石田町 八寿(やす)さん)

栗ご飯と、アケビの皮の天ぷらです。私が育ったころは、アケビは中身を食べて皮は捨てるものでしたが、天ぷらにしてソースをかける安心。苦みもなくなり食べやすいです。  
(村山市 くまさん)

早く食べたい秋のメニューは…「カレー芋煮」！  
(村山市 33歳農家)

甘いものが好きなので、秋は柿と梨が楽しみです。柿はドロッドロに熟したのが好み！梨はラ・フランスが最高ですが、和梨の歯ごたえも捨てがたい…。あとは「あじまん」。買い物に行くたびに買ってしまいます。週末限定品ならなおさら。馬肥ゆる秋。  
(村山市 ハヤトさん)

いっぱいあります困ってしまいます。新米にアケビの皮の料理、「もつてのほか」のおひたし、ぜいたくを言えばマツタケ料理のフルコースは一度は食べてみたいです。  
(村山市 ガンバレ!!モンテディオさん)

**JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!**

どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています!  
◎答えは次号!

※先月号の答えは 6ページ左下の写真の中でした。

◆ 今回のテーマは…  
「これが出た瞬間に大喜び」  
季節が過ぎるのはあつとという間。皆さんが「あゝそろそろ冬だ…」と感じるのはどんな時ですか?ハガキをお寄せ下さい。

クイズが楽しみでいつも見えています。  
(大石田町 77歳女性)

さまざま年代の方の声が聞こえてきて、読んでいて楽しい。  
(村山市 女性)

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります!  
みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名  
クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆ 応募のきまり
  - ・応募は1人につき1回有効です。
  - ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
  - ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
  - ・当選発表を『ふれあい』11月号で行います。あらかじめご了承ください。
- ◆ 応募先
  - ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
  - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
  - ・FAX…0237-55-5825
- ◆ 応募締め切り 10月25日(水) ※ 当日消印有効

**【ハガキ記入例】**

62 995-0011  
村山市橋岡北町 一丁目1番1号  
JAみちのく村山  
広報係 行

①パズルの答え  
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご感想・ご感想  
③郵便番号・住所  
④氏名・ペンネーム  
⑤年齢  
⑥職業  
⑦電話番号

ペンネームOKです!希望の方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい  
住所の書き忘れにもご注意ください!

9月号の答え 「アキマツリ」

1	マ	7	ツ	10	ム	シ	17	キ	20	ネ
2	キ	リ	コ	15	サン	マ				
3	ゲ	カ	13	カイ	キ					
	8	ワ	11	リ	ド	リ				
4	シ	12	ゼ	ン	19	タ	コ			
5	キ	9	ウ	イ	16	カイ	バ			
6	イ	マ	14	ツ	ブ	ア	ン			

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・柴崎ミネ子さん(村山市湯沢)
- ・秋桜さん(村山市稲下)
- ・村川広修さん(村山市稲下)
- ・すいか農家のばあちゃん(尾花沢市原田)
- ・八寿さん(大石田町豊田)

↓ タテのカギ

- 1 きのこの軸の一番下の部分
- 4 数え年70歳の祝い
- 6 三人寄れば文殊(もんじゅ)の――
- 7 雄ライオンの顔の周りに生えます
- 9 東の空が白んできます
- 11 怒ったときは立て、覚悟したときはくります
- 12 自宅へと帰る道のこと
- 14 たいたたりもんだりしてほぐすことも
- 15 五輪では3位までに入るともらえます
- 17 美術館の中を――に従って進んだ
- 19 坂本龍馬の出身藩
- 20 古びたぐに生じることも
- 21 あることに熟練した人のこと

→ ヨコのカギ

- 1 ギンナンがなる木
- 2 分け合うこと。ルーム――
- 3 東を向いたときに左手のある方向
- 4 平均より体格がコンパクト
- 5 目玉焼きの目玉になります
- 8 ――に簡単な問題を解いた
- 10 自転車を使って行う公営競技
- 13 生まれ育った土地のこと
- 14 運命の赤い糸が結ばれているかも
- 16 後醍醐天皇は鎌倉幕府の――をもくろみました
- 17 海外旅行で睡眠不足になる一因
- 18 漢数字の大字だと、1は「壹」、3は「参」、――は「陸」

答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A～Fの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1	6	9		17	20
2				14	
		10	12		
3	7			18	21
	8	11		15	
4				16	19
5			13		

### おらえの変わりモノ

「スワンかぼちゃ」「リースかぼちゃ」  
村山市大根 青柳秀夫さん

形もスコイ!!

重い! 1キロトマト、800gじゃがいも  
東根市 門脇さん

「十文字タマネギ」「雪だるまトマト」  
村山市名取 原田茂代さん

「じゃんけんナス」  
大石田町海谷 大山信二さん

「魔女の帽子をかぶったナス」  
大石田町田沢 森護さん

### 新型除雪機 取扱中!!

ご購入・修理の事なら  
みちのくサービス各農機センターまで  
ご連絡ください。

村山農機センター ☎0237-55-6130  
尾花沢農機センター ☎0237-22-0088  
大石田農機営業所 ☎0237-35-3793

### 秋のイベント盛りだくさん

#### 株みちのくサービス秋の収穫感謝祭

- 【村山中央給油所】  
◆日時/10月28日(土)・29日(日)  
午前8時～午後6時
- 【村山・尾花沢農機車両、LPガスセンター】  
◆日時/10月28日(土)・29日(日)  
午前10時～午後5時
- 【尾花沢中央給油所】  
◆日時/10月27日(金)～29日(日)  
午前7時～午後9時
- 【福原給油所】  
◆日時/10月27日(金)～29日(日)  
午前7時～午後7時
- 【大石田中央給油所】  
◆日時/10月28日(土) 午前7時～午後7時  
29日(日) 午前8時～午後7時

#### 碁点給油所一周年記念祭

- ◆日時/10月20日(金)～22日(日)  
午前7時～午後9時
- ◆場所/碁点給油所

#### 道の駅尾花沢「ねまる」収穫感謝祭

- ◆日時/10月28日(土)・29日(日)  
午前9時～午後6時

#### 大石田収穫感謝祭

- ◆日時/11月3日(金・祝) 午前9時～午後3時
- ◆場所/JAグリーンおいしだ特設会場

#### 尾花沢 秋の収穫感謝祭

- ◆日時/10月27日(金)午前10時～午後5時  
28日(土)午前10時～午後4時半
- ◆場所/JAグリーンおばなざわ駐車場内特設会場

#### ふるさとフェア村山

- ◆日時/11月3日(金・祝)  
午前10時～午後1時
- ◆場所/産葉プラザ

#### ジュエリーフェア・紳士服展示会

- 【村山】◆日時/10月27日(金) 午前10時～午後7時  
28日(土) 午前10時～午後4時  
◆場所/本店3階ホール
- 【尾花沢】◆日時/11月10日(金) 午前10時～午後7時  
11日(土) 午前10時～午後5時  
◆場所/尾花沢営農センター3階

#### 人形・ぬいぐるみ供養祭

- ◆日時/11月12日(日)  
◎受付:午前9時半より  
◎供養祭:午前11時半より
- ◆場所/みちのく葬祭ホールやすらぎ  
やすらぎ東根村山ホール(同時開催)

### 廃プラ&不要農薬と農薬空容器回収の日程

#### 廃プラ回収

	対象地区	回収日	時間	場所
村山	大倉・西郷・葉山・ 大高根・戸沢	10月19日(木)	午前9時～正午 午後1時～3時	河島工業団地内(侑明泰)
	楯岡・袖崎	10月20日(金)	午前9時～正午 午後1時～3時	河島工業団地内(侑明泰)
尾花沢	全地区	10月17日(火)・10月18日(水)	午前8時30分～11時30分	東部すいか選果施設前
	全地区	10月24日(火)・10月25日(水)	午前8時30分～11時30分	東部すいか選果施設前
	全地区	11月9日(木)	午前8時30分～11時30分	東部すいか選果施設前
大石田	豊田・海谷	11月7日(火)	午前8時～10時	西部すいか選果施設前
	大石田・横山	11月8日(水)	午前8時～10時	西部すいか選果施設前

#### 不要農薬と農薬空容器の回収

	回収日	時間	場所
村山	11月22日(水)	午前9時～11時	葉山事務所(旧葉山支店)
尾花沢	11月9日(木)	午前9時～11時	東部すいか選果施設前
大石田	11月1日(水)	午前9時～11時	グリーンおいしだ駐車場隣

《廃棄料金=150円/1kg(税別)》

- ・1kg未満でも1kgと計算します。
  - ・支払いは現金または貯金振替です。
  - ・一部、水銀剤等の特別管理農薬は、実費にて別途料金がかかります。
- 詳しくは各経済事業所までお問い合わせ下さい。

### ゆうちょ銀行ATM利用時の手数料が変わります。

ゆうちょ銀行ATMを通してJAバンクのお取引をする場合の手数料が、平成29年10月2日(月)から右図の通り変更になりました。ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、コンビニ等のATMについては変更はありません。

取扱時間帯	変更後		変更前	
	入金	出金	入金	出金
平日 8:45～18:00	無料	108円	無料	無料
土曜 9:00～14:00	無料	108円	無料	108円
上記以外の時間帯	無料	216円	無料	108円

※12月31日(大晦日)は、曜日を問わず休日扱いになります。

### お子さまの学資金づくりに。

なないろデザイン NEW JAの子ども共済 学資応援隊

くらしの保障、相談するなら

## JA共済

●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。  
■JA共済ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

17481050122